日本数学教育学会 第59回秋期研究大会開催のご案内（第一次）

日本数学教育学会会長　　清水　美憲
第59回秋期研究大会実行委員長　　二宮　裕之

日本数学教育学会では，数学教育の基礎的・科学的研究を推進するため，1966 年に東京教育大学（現・筑波大学の前身）を会場として第 1 回数学教育論文発表会を開催して以来，毎年論文発表会を開催してきました．2013 年からは秋期研究大会と名称変更し，数学教育に関する研究のさらなる発展を目指すことになりました．

第 59 回秋期研究大会は，下記の要領で埼玉大学において開催する予定です．本研究大会の歴史と伝統にふさわしい数学教育に関する研究をご発表くださいますとともに，多数のご参加を賜りますようご案内申し上げます．なお，開催方法の詳細については，日本数学教育学会ホームページ（https://www.sme.or.jp/ ）内の第59回秋期研究大会サイトに随時掲載しますので，ご確認いただきますようお願いいたします．

記

１．主 催　　日本数学教育学会

２．共 催（予定）　　日本教育大学協会数学部門，埼玉大学

３．後 援（予定）　　文部科学省，埼玉県教育委員会，さいたま市教育委員会

４．日 時　　2026年 10 月 31 日（土），　11 月 1 日（日）

５．会 場　　埼玉大学大久保キャンパス （埼玉県さいたま市桜区）

６．プログラム（予定）

	10 月 31 日（土）	11 月 1 日（日）
午前	口頭発表	口頭発表
午後	口頭発表 ポスター発表／全体会	口頭発表
夕方	懇親会	

７．発表形式と原稿ページ数

発表形式	原稿ページ数
口頭発表 8ページ（40 分）	8
口頭発表 4ページ（25 分）	4
ポスター発表（※）	1

※　秋期研究大会の口頭発表は，「論文形式」の資料をもとに，十分な時間をとって研究内容について討議する場です．そして，口頭発表の発表資料を基盤として学会誌への投稿論文を執筆する活動を促進するために，発表形式と原稿ページ数に２種類のカテゴリーを設定しています．また，ポスター発表では，発表内容をポスターの形で掲示し，参加者との対話を通して意見交換を行います．

詳細については第二次案内，学会ホームページ(2月末)でご案内いたします．

８．発表および参加申し込み方法

詳細については，第二次案内（2026 年 4 月を予定）でお知らせします．

【お問い合わせ先】
日本数学教育学会 第59 回秋期研究大会事務局
〒338-8570　埼玉県さいたま市桜区下大久保２５５　埼玉大学教育学部
二宮 裕之　松嵜 昭雄　増田 有紀